

令和4年度
大館カトリックこども園自己評価

基本理念

「大館カトリックこども園」はキリスト教的世界観を基礎に
して、宗教心を育み、自然の恵みに感謝して、環境を大切にする心
世界平和の為のよりよい社会の建設を志す心を、子ども達の中に
培うことを願っています

園の目標

信・望・愛

- 感謝の心をもつ子ども
- きれいな心をもつ子ども
- 生きる力をもつ子ども

評価 1. よくできている 2. まずできている
3. あまりできていない 4. できていない
(職員24名分)

1	2	3	4	5
よくできている	まずできている	あまりできていない	できていない	無回答
13%	63%	16%	0%	8%

1, 教育、保育理念の理解

・園の教育理念・方針・保育目標を理解している

[意見・改善点]

- 年度初めに1度みんなで確認しあうべきだと思う。
- 理解はしているが、実践が伴っていない。
- 自分自身が教育・保育理念をきちんと確認し実践しようとしてできていない。全体で確認する場を設ける。
- 日々、意識して取り組んでいきたい。

☆数値から「園の教育理念・方針・保育目標の理解」は、年々できているが、年度初めなど職員間で更に理解を深め合い、共通認識を図っていく必要がある。

2, 教育・保育の計画・指導について

・年間目標を理解し、実践している	4	54	34	0	8
・園児への個々に応じた指導・関わりを適切に行っている。	8	84	0	0	8
・職員間のチームワークや連絡体制などができている。	8	71	17	0	4
・指導計画を作成したり活動する際、子どもの発達を考慮し、子どものしたいことや、興味のあることを取り入れている。	13	79	8	0	0
・研修・研究への意欲、態度は適切である。	13	79	8	0	0
・その場にふさわしい言葉づかいをし、すべての子どもに平等に接している。	19	75	6	0	0
・家庭での様子や発達の個人差を考慮し、子どもの思いを大切にして、援助を工夫している。	21	71	0	0	8
・遊びを通してルールを学んだり、子どもたちが主体的に楽しく行動できるようにしている。	4	80	8	0	8

〔意見・改善点〕

- 報・連・相を全職員に伝わるにはどうしたらよいか考えていかななくてはならない。
- 毎年、年間指導計画とかを読み合わせ、全員で目を通す機会があればよいのではないかと思う。
(行事の後とか)
- 年間計画を、年明けくらいから見直しできれば、4月には渡せるのかな？保育リーダー含め主任の先生とみんなで立てていけたら主任の先生の負担も少しは軽減できるの・・・と思います。
- 自分自身が、効率よく仕事ができず、職員間で意見交換や話し合い、報・連・相する時間に充てられていない。
- 主体性について理解をさらに深めて実践していきたい。

☆子どもたち一人一人に寄り添った保育を職員が心がけており、「できている」「ほぼできている」という回答が8割近くであり、高い数値が出ている、今後も引き続き全職員一人一人の子ども達へ心掛けながら関わっていききたい。

☆年間目標の理解から実践につなげられるよう、職員間のチームワークをさらに意識し保育していかなければならない。

3・環境構成 安全の配慮

・安心、安全を第一に考えて環境整備をしたり、園児自身が安全に気をつけて行動できるように援助している。	17	75	4	0	4
・子ども達の思いや言動をくみ取りながら、クラスの装飾や展示を考えている	8	58	17	0	17
・アレルギー児や体調不良児への対応についてのルールを把握し、十分に配慮して行っている。	38	58	0	0	4
・園内に危険個所がないか、危険な遊び方はないか、活動が年齢や能力に対し危険ではないかを常に配慮している	21	67	4	0	8
・緊急時（事故、感染症発生等）の対応が適切にできている。	4	80	8	0	8

〔意見・改善点〕

- 感染症の発信、対応が遅いと感じることもある。全職員への状況、対応の周知。
- 危険個所の把握のために、環境チェックをしたら全職員にも伝えたほうが良いのではないかと思う。
- 感染症などは早期に保護者に知らせられるようにしていきたい。
- マニュアルなどは理解しているが、実践となると自信がなく救命救急など実践訓練を研修に入れてほしい。
- 決定事項や園の決まりをきちんと把握できていない。
- 怪我や事故などにつながらないように、毎日の点検、整理整頓を心掛けたい。

☆環境面・安全面への配慮は、職員間で意識が高まっているため、これからもさらに日々安全安心を心掛け保育していきたい。

☆感染症の発信、対応が遅いと感じている職員もいるため、今後迅速な対応をとっていけるように改善していきたい

4. 指導と関わり

・一人一人の発達の個人差、集団経験年数の差、家庭環境などをふまえて対応をしている	25	63	12	0	0
・一人一人の子ども達の思いを把握し、寄り添いながら関わっている	42	50	4	0	4
・行事の指導にあたっては、こども園の生活の自然な流れの中で生活に変化や潤いを与え、子ども達が主体的に楽しく活動できるようにしている	13	63	16	0	8
・小学校との円滑な接続に向けた活動内容の工夫を図ると共に、交流の機会や教員同士の意見交換の場をもっている	8	46	34	4	8
・保護者と子ども達が共に活動できる機会を設け、保護者の乳幼児に対する理解、園生活に対する理解が深まるように配慮している	4	50	38	0	8
・子ども達の園での様子を送迎時に直接話したり、連絡帳で知らせるなど丁寧な対応を心がけ、家庭と園側の相互理解を図っている	33	59	0	0	8
<p>[意見・改善点]</p> <p>○「小学校と円滑な……」で、研修ではとっているが、幼保小の架け橋プログラムに向けて関りを設けていきたい。</p> <p>○未満児側にいると、なかなか小学校に向けてという意識が持てないため、現在どういうことをしているか等、その都度知りたい。</p> <p>○「子どもたちの園での……」は、心がけているつもりだが、様々な家庭があり伝え方の難しさを感じる。</p> <p>○小学校との連携の仕方（架け橋プログラム）を全職員で学んでいきたい。</p> <p>○保護者と子どもが共に活動できる機会が少しずつ増えてきているため、丁寧な関りの元、理解を深めてもらえるように配慮・対応していきたい。</p> <p>☆小学校との連携についてが課題であり「架け橋プログラム」を踏まえながら、小学校・保育園と意見交換をし、カリキュラム作成などに力を入れていきたい。</p> <p>☆年長担任だけでなく、全職員で小学校との連携について学び合い、共通理解していく必要がある。</p>					

5. 保護者支援

・保護者への情報発信を適切に行っている。	13	76	13	0	0
・園生活の中で保護者からの悩みや、相談を受け止め、育児に対する必要な情報の提供や助言を行っている。	13	70	13	0	4
・園で行っている「子育て支援活動」を理解し、様々な方法で広報に努めたり情報の提供や助言を行っている。	13	38	45	0	4
<p>[意見・改善点]</p> <p>○1日1日の出来事を保護者にもっと伝えられるように、ホワイトボードや写真などで掲示できればと思っている。が、なかなかできずに反省です。</p> <p>○様々な保護者を想定し、きめ細やかな情報の発信が必要と思われる。</p> <p>☆「子育て支援活動」について、更に職員間で理解し、情報の提供に力を入れていきたい。また、日々子ども達の様子をドキュメンテーションなどを取り入れながら保護者に伝えていきたい。</p>					

6. 職員としての心構え

・就業規則などの諸規則を理解し、遅刻や保育中の私語などないように十分に気を付け、誠意をもって業務遂行にあたっている。	38	58	4	0	0
・健康面など自己管理に気をつけている。	50	46	4	0	0
・挨拶、電話対応等、外部への対応は適切に行っている。	25	75	0	0	0
・子ども達のことについて常に職員間で話し合いを持ち、共通理解を持って対応するようにしている。	17	75	8	0	0
<p>[意見・改善点]</p> <p>○子どものことはもちろん、いろんなことを職員間で共通理解を図りたい。</p> <p>○子どもについての話し合いの時間がもっと必要と思われる。</p> <p>○クラスを超えた職員間での話し合いも大切にしていきたい。</p> <p>☆職員一人一人が、自己管理をしっかりと行う中で、語り合いの時間を大切に、温かい保育を目指し共通理解していけるように心がけていきたい。</p>					